

スマイル通信

平成30年 8月 9日発行 第36号

毎日うだるような暑さが押し寄せてきますが、皆様はお変わりありませんでしょうか。

先日、入居者様から「頑張るのは良いけど暑さで倒れなさんなよ」と声を掛けていただいたことが、とても嬉しく、励みになっています。今季も夏を涼しく迎えるために、様々な行事やレクリエーションを行う予定です。興味のあるご家族の皆様は是非ともいらっしゃって下さい。

梅収穫・梅干し、梅シロップ作り



六月の始め、中庭に実っている梅を、入居者様と一緒に収穫しました。高い所に登る職員を心配され、「兄ちゃん頑張れ!」「気を付けなさいよ」と声援をいただいたおかげで、たくさんの梅の実を落とすことが出来ました。

収穫した梅を梅干しと梅シロップにして浸けている間は毎日眺めて待ちわびていました。完成後はみんなで美味しく頂きました♪



みんなで一生懸命に梅の収穫♪



こんなに取れました!(*^_^*)



まだかな? 早く来んかな?



そとめん流し



美味しい~♪



少しでも涼味を感じていただこうとそとめん流しを行いました。今年の猛暑から、屋外で行うことを心配していましたが、幸いにも涼しい風が吹いていたおかげで良い日和となりました。入居者様は暑さよりも、美味しいそとめんやてんぷらに夢中で「おお、流れてきたぞ!」と、そとめん流しの雰囲気を楽しまれています。今年も皆さんが夏バテ知らずであってほしいですね。



スマイル喫茶



借楽園では、普段とは違った雰囲気でおやつを召し上がっていただく「これ美味しいよ、あなたも食べてね」が、とても和やかな霧田気の会話が聞かれました。次回も楽しい会になると良いですね。



今回のスマイル喫茶のテーマは「和」。各ユニット入居者様に数名ずつ入れ替わっていただき、普段とは違った顔ぶれでのおやつでしたが、とても和やかな霧田気の会話が聞かれました。



グループホーム職員インタビュー

さくら通りの介護職員 上田 亜由美

上田職員は一年程前に特養からグループホームに異動してきました。介護職員としての技術と経験、そして生真面目な性格がとても頼りになる先輩です。趣味は友人とサッカーの試合観戦やコンサート、ライブに行くことだそうです。普段は笑顔が優しくお淑やかな印象ですが、応援する際は人が変わったように大きな歓声を上げられ、とても白熱されるそうです。信じられませぬ。



ハイッ、チーズ!

入居者のみなさまからは飾り付けが替わる度に「綺麗ね」、「すごいっ!」などの言葉や「ここをもっとこうした方がいいよ」などアドバイスを頂き、さくら通り、もみじ通りで切磋琢磨して創作しております。来園時はぜひ、ホールの飾り付けにも注目してみてください。

ホール飾り



「皆様こんにちは。毎日暑い日が続きますね。夏が苦手な私にはつらい季節ですが、熱中症予防に水分や鉄分を摂取し、美味しい食事に大好きなスイカを食べ、この夏を乗り越えたいです。グループホームに勤めて一年が過ぎましたが、まだまだ足りない面が多いと思いますが、入居者様が楽しく、そして安心して生活いただけるようサポートしていきたいと思っております!!これからも宜しくお願いします!!」



もみじ通りの介護職員 城 文子

城職員はグループホーム開設当初から勤務されており、介護歴20年の大先輩です。仕事の上での目標は「みんなが楽しい介護」とのことです。入居者様は勿論、職員も楽しく実践されています。特にコミュニケーション能力は抜群で、城職員の出勤と共にホールで笑い声が溢れること間違いなしです!笑

そして、最近若い職員の成長にも喜びを感じておられるようで、介護力や技術の向上が図られていること、積極的に意見が出てくるのが嬉しい反面、自分も置いて行かれないように頑張りたいとお話がありました。

「最後に、ご家族の皆様には介護士としてだけでなく、親をお世話していく同世代として悩みや相談があれば見かけた際には気軽に声を掛けただければ幸いです。介護の精神的な負担は1人で抱えずにみんなで背負い、介護の良い面をもっと知って貰いたいです。」と熱く語っておられました。

家族も含めて、みんなで楽しい介護がモットーの城職員でした♪

運営推進会議

7月28日(土) 14時から、今年度第2回目のグループホーム偕楽園運営推進会議が行われ、施設の現状等について報告をさせていただきました。

意見交換時には特に、事故やインシデントに意見が集中し、参加された方々より今後の対応策等について、多くのご意見やアドバイスをいただきました。また、ご家族より感謝や激励の言葉をいただき、一層の励みになりました。

今後も職員一丸となり、利用者の皆様のみならず、ご家族、地域の皆様全てが、笑顔で安心できる施設づくりに目指してまいります。

オレンジカフェ



6月16日(土) 13時半から職員2名と入居者様2名で参加しました。お一人は野口小学校の卒業生だったことで、世代は違うものの、同じ卒業生のスタッフと意気投合し、目を輝かせて小学校での思い出を語り合っていました。もう一人の入居者様は、



初めてお会いする方ばかりだったためか、緊張されていました。が、レクリエーションは力を込めて楽しんでおられました。



行事食について



7月17日(火) 昼食時に、そうめん流しを行いました。一面で、特集していますので、ご覧ください。

8月3日(金) 昼食時にそれぞれのユニットで、中華バッキングを行いました。チャイハンや小籠包にデザートフルーツポンチ等、ちょっとしたパーティーのように、賑やかな昼食のひと時をお過ごしただけ良かったです。

8月・9月の行事食の予定

8月は18日(土)の夏祭りの時に焼きそばやたこ焼き、かき氷などの屋台でお食事を提供します。9月は17日(月)の敬老の日の昼食時に行事食をご提供する予定です。メニューはこれから決定しますので、リクエストがあれば職員へお声かけください。8月19日まで募集します。

職員研修会

6月24日に特別養護老人ホームにて、「認知症の方の対応の方法」についての研修会が行われました。「食事をしない」と訴える方や夕方になると落ち着かない方の事例を挙げて、その方が安心できる言葉かけや対応の方法等を再確認しました。「眠れない」「帰りたい」「玄関はどこかな」などの言葉は不安から来るものだと思えます。日頃から入居者様の表情や言葉を見逃さず、少しでも不安を軽減できればと思います。

グループホーム連絡協議会

平成29年度の広報誌として発行した「グループホームだより」についてのお知らせです。7月に別府市内のグループホームや居宅介護支援事業所、介護老人保健施設、病院等に配布させていただきました。利用者様やご家族だけでなく、様々な方に、グループホームとはどんな施設なのか、入居者様にどのように過ごしていただきたいと願っているのかを少しでも知っていただければと考えています。これからは、お年寄りだけでなく、子どもや心身に障がいや病をもつ方も隔たりなく安心して生活できる社会づくりが求められています。別府市の福祉サービスのひとつとして、また地域の老人ホームのひとつとして知って頂ければと思います。

行事予定

認知症については、介護職員の対応と、医師と相談し、薬を検討していく等の医療面からの対応が必要なものもあります。介護、看護、医師、家族、また、友人や近隣の人等が手をつないで協力し、誰もが安心してできる環境を作り守って行きたいですね。



勉強会へ参加させて頂きました。「ノーリフティングケア・腰痛予防」というテーマで、人の手による抱え上げを無くしていくという内容でした。これまでは、

機械や福祉用具を使用した起床介助に良いイメージはありませんでしたが、道具を使用することにより、誰が行っても統一的なケアが行えるという利点が生まれます。例えばベテラン職員が退職し、新人が入っても技能に大きな差が生じません。また、腰や首などを痛めるリスクの軽減にもつながるのです。また、どうしても人の手で行うことで抱えられる方の体に癖がつき、足などが曲がってしまう事例があることも知りました。本研修では、抱え上げるだけでなく人体の構造をよく理解し、重心移動を上手く使った体位交換の実演を見て、介助される側もする側にも負担が少ないノーリフ

研修報告(平野)

7月3、4日に、大分県介護研修センターにて中堅職員研修を受講してきました。

介護士や看護師、保育士に管理栄養士と福祉に携わるさまざまな職種の方々と二日間に渡り勉強させて頂きました。研修を終えてみての感想としては、他職種の方々と意見交換し合える貴重な視点から物事を考える力や新たな発想が身についたと感じます。研修では特に「出来ない」「出来ない今」「出来る」ことに目を向けて良い所をどんどん伸ばしていく大切さを学びました。この研修で学んだ事は施設に還元し、グループホーム偕楽園の成長となるよう現場で積極的に実践してまいります。

社会福祉法人 亀鶴会 偕楽園

<p>特別養護老人ホーム偕楽園 TEL:22-2515 FAX:22-2516</p>	<p>老人短期入所施設偕楽園 TEL:22-2515 FAX:22-2516</p>	<p>居宅介護支援事業所偕楽園 TEL:85-8561 FAX:22-5554</p>
<p>グループホーム偕楽園 TEL:22-5553 FAX:22-5554</p>	<p>ヘルパーステーション偕楽園 TEL:75-8816 FAX:22-5554</p>	

スマイル通信に関しましてご意見等ございましたらお手数ですが下記までご連絡下さい。
〒874-0904 別府市南荘園町25組
☎:22-5553 FAX:22-5554 担当:栗田 平野まで



掲示板

7月には、九州・中国・四国地方を中心として、豪雨による災害がありました。災害によって犠牲になられた皆様のご冥福をお祈りすることも、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。まだまだ気温の高い日が続くと思われるので、熱中症や脱水症状に気を付けて、ご自愛くださいませ。

前回はご連絡させていただきましたが、医療被保険者証・介護保険負担割合証等の保険証類等をご持参いただきました。誠にありがとうございました。